

姉妹町村

美浦村のホット情報

「競争馬」と「おいしいもの」の美浦村をPR

十二月六日、中山競馬場（東京都）のレースで今年も「美浦特別競争」が行われました。また、これに合わせて「美浦村観光物産展」が、同競馬場センタープラザで開催されました。この物産展は、競争馬の里である美浦村の特産品をより多くの方に知ってもらおうと、村と村観光協会が日本中央競馬会の協力で平成元年から毎年行っているものです。

物産展では、朝早くから新鮮なまま運び込まれた、マッシュルームやれんこん、いちご、川魚加工品、有機栽培米などの自



信の特産品が並べられると、大勢の人たちがつめかけ、大盛況となりました。

耳よきな情報

～広域情報ネットワーク～

<新潟市>

'99にいがた冬・食の陣 食彩イベント
新潟市内・周辺の特設会場でおいしい湯気をあげるオリジナル鍋。有名料亭・割烹の板さんやホテルのシェフたちが総出で新潟の味を盛り上げます。

▶日時 2月6日(土)・7日(日)午前11時～
▶場所 古町通5・6・7・8番町モール街、万代シティ、駅前弁天通商店街、新潟ふるさと村

また、たべあるき食市座が3月30日まで市内全域で開催されています。

▶問い合わせ 食の陣実行委員会事務局
☎222-6667

<両津市>

加茂湖 かきまつり
かきの即売会、かきのどて焼き・かき飯・かき汁の試食会など、かきを満喫できる、おいしいイベントです。

▶日時 2月11日(祝) 午前10時～午後3時
▶場所 レインボーランド

(両津市大字原黒 JA佐渡本所横)

▶入場料 1人700円(未定)

▶問い合わせ 加茂湖漁業協同組合
☎0259-27-5167

分水桜まつり

「おいらん役」募集

分水桜まつりの「おいらん道中」の主役である「信濃太夫」「桜太夫」「分水太夫」の三太夫役を募集します。

▼応募資格 年齢十八歳以上
▼応募期限 三月八日(日)必着
▼問い合わせ 分水町役場産業課 商工観光係
☎0256-971-2111

全国地区衛生組織連合会長表彰

松本 富蔵さん 受賞



松本富蔵さん(沢海下・七十歳)が、社団法人 全国地区衛生組織連合会の会長より表彰されました。

新潟県統計協会総裁表彰

町内から3名 受賞

統計調査員として、国勢調査や工業統計調査など様々な統計調査に長年にわたり精励され、その功績が認められ、町内から横山七郎さん(二本木上)、水上實さん(横越中)、諸橋静江さん(横越中)の三名が表彰さ



横山 七郎さん



水上 實さん



諸橋 静江さん

れました。

資源ごみ排出時のお願い

毎月2回の資源ごみ収集日には、次のことを守って、ごみを出してください。

- (1) 朝6時から8時の間に出してください。
- (2) 指定のコンテナに指定のごみを入れてください。
- (3) 資源ごみ以外のごみを出さないでください。
- (4) ビールびん、一升びんなど、再利用びんは、なるべく販売店で引き取ってもらってください。
- (5) 古紙類は種類別にひもで十文字にしぼって出してください。なお、新聞紙とチラシは分けてください。
- (6) ふたの付いたままのびんや、中身の入ったままの缶を出さないでください。

各ステーションに立っていただいている指導員の方々の負担にならないよう、以上の点に気を付けて、ごみの減量、リサイクルにご協力をお願いします。

12月資源ごみ収集実績

空きびん	6.5 t
空き缶	4.6 t
古紙	24.0 t
合計	35.1 t

2月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	9日(火)
	23日(火)
その他の地区	5日(金)
	25日(木)

俳句

句題

雑炊

焚火

冬の蠅

段取りの決まりて焚火踏み消しぬ
職解かれ冬の蠅にも似たる日々
奥阿賀の宿の名物鴨雑炊
掃き寄せて尼の小さき焚火かな
焚火跡残して飯場崩される
大焚火かざすどの手も働く手
雑炊の熱し吹く音賑る音
胃に入りてまだ磯の香の牡蠣雑炊
味噌汁の余り雑炊妻も老ゆ
燃え残る焚火に闇のどつと来し

「NO」と言える勇気を

覚せい剤や麻薬は、人の心と体をむしばみ、時には急性中毒で死に至ったり、錯乱して殺人など凶悪な犯罪を起こす原因になることがあります。

このように、薬物乱用は、乱用者本人だけでなく、周囲の人や社会全体に対しても取り返しのつかない被害を及ぼしかねないため、法律で厳しく取り締まられており、薬物使用のほかに持っているだけでも、厳しく罰せられます。

最近では、中学生や高校生の薬物乱用事件も目立っています。もし、親しい人に薬物をすすめられても、きっぱりと「NO」と言える勇気を持つことが大切です。薬物に手を出して苦しむのは、あなた自身なのです。

薬物乱用



苦しむのはあなたです

*薬物乱用に関する問い合わせや情報提供は、新潟南警察署 ☎三八二〇一一〇、県福祉保健部薬務係 ☎二八五一一五一一へ。

ストップ! 薬物乱用

～苦しむのはあなたです～

一度だけのつもりが… 「一度だけの遊びのつもりだったのに…」薬物に手を染めた人の多くが口にする言葉です。好奇心から「一回だけ」と思っても、一度薬物に手を出してしまつたら、やめられなくなってしまう。それが薬物乱用の恐ろしい点なのです。覚せい剤などの薬物には、乱用者が薬を強く求めるようになる「依存性」があり、さらに、

繰り返し使っているうちに同じ量では効かなくなる「耐性」が生じてきます。この依存性と耐性によって、乱用する回数や量がどんどん増える悪循環に陥り、自分の意思でやめることができなくなります。また、たとえ乱用をやめても、脳には薬物の影響がずっと残り、過労や飲酒などをきっかけに幻覚や妄想などの精神障害が突然現れることがあります。